

# 平成28・29年度 矢掛町地方創生関連交付金事業



平成29年10月24日

# 平成28年度事業

## ●事業実績

平成28年5月に、住民や自治会、公民館、各種団体で町民主導の実行委員会を設立し、町民の意見を反映させた内容を企画し、「宿場町矢掛の日曜朝市」と命名し、7月より毎月第2日曜日午前中に商店街を歩行者天国にし、朝市を実施。

町内各地区からの出店促進のため、地区ごとのテント設置などの工夫。また、会場準備や片づけは、地域で組織する「やかげまるごと観光隊」に協力いただいた。

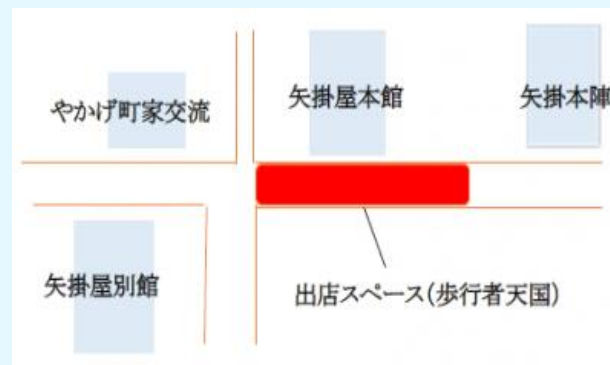
平成29年3月の来場者満足度アンケートでは、満足度は高いとの結果であったため、本年度も継続実施。一方、課題として、集客増加のためのSNSや広報等の情報発信が挙げられた。



写真：日曜朝市の様子

## ●今後の展望

当初、行政主導の事業であったが、現在は、住民主体の実行委員会が中心となり、ニーズに合った形で継続実施。町民の自主性と地域の協力体制をうまく活用し、地域の活性化の好循環を生み出している。町内外への周知も進み、出店数も20店舗から40店舗に増加。今後は、歩行者天国の区域の拡大、開催日数を増加など拡充を図る。



### ●概要

今後の観光施策の基礎データ収集のため、本町を訪れた観光客に対してアンケートを実施し、集計、分析を行った。

### ●実施概要

対象者 矢掛町を訪れた観光客

実施件数 2, 4 2 0 件

(内訳)

やかげ町家交流館 1, 6 7 0 件

水車の里フルーツピア 7 5 0 件

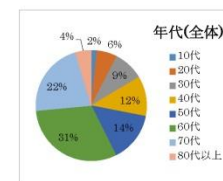
調査項目 来訪者の情報, グループ種別, 人数, 交通手段, 情報入手先, 目的, 他の訪問先 等

矢掛町観光客アンケート結果

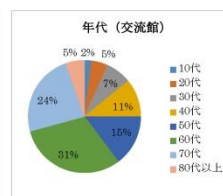
回収数 2,420 枚

(水車の里・フルーツピア 750 枚、やかげ町家交流館 1670 枚)

#### 1. 来場者年代別割合



	水車の里	交流館	合計
10代	5	34	39
20代	66	78	144
30代	90	122	212
40代	101	179	280
50代	105	245	350
60代	229	513	742
70代	130	396	526
80代~	23	88	111



水車の里、交流館どちらにおいても60代、70代、50代の順に割合が高い。

10代はどちらの場所においても1番割合の少ない年代となっているが、親子・家族で来場者の客の中で子どもはアンケートに答えていない場合が多いことを考慮すると若干実際の来場者においては10代またはそれ以下の年齢の割合は多少増えるのではないかとと思われる。

交流館(60%)にくらべて60代以上の割合が水車の里ではない(51%)が、水車の里ではフルーツ狩りなど家族でのアクティビティ参加の来場者があり若年層の割合が高まった可能性がある。

## ●新たな特産品の開発

品質・味・デザイン等に優れ、町内外の消費者に対する高い訴求性を持つ「矢掛らしい」商品の提案を募集し、新たな矢掛町の顔となる特産品の発掘及び創造並びに産業振興への寄与を目的とする。

募集部門 (1) 食品部門 (2) 食品部門以外

## ●実績

ブランド認定委員会の審査結果に基づき、矢掛町長が表彰。

事業化部門2点：アスパラにぎり天、玄米おこめん

アイデア部門3点：大名おにぎりあんぱん、やっこの毛槍キャンデー、ふ・ふ・ふ御膳

事業化部門30万円、アイデア部門3万円を交付。

事業化部門は現在販売中。アイデア部門は、商品化・販売を目指す。



写真：募集用チラシ



写真：開発された商品



## 概要

薬用作物の生産・消費構造の把握、企業の需要、自然環境等の薬用作物を取り巻く現状を踏まえた、本町における栽培品種等の模索及び試験栽培を実施。同時に企業からのヒアリング等を通じ、提携栽培の可能性について調査するとともに、他地域の普及事例、商品開発の有効事例等を調査し、本町での取り組みの基礎資料とする。

## 企業・大学の協力

三菱樹脂(株)及び岡山大学薬学部から種苗の提供を受け、農業生産組合水車の里農園の協力のもと、カンゾウ・ミシマサイコ・シャクヤク・シナマオウ・ジオウ・クサスギカズラの6品種を約5アールの農地で試験栽培を実施。企業・大学による成分の確認や地域での普及のアドバイスを受け、勉強会を開催。

本年度も6品種の試験栽培を継続的に実施。



写真：試験栽培の実施



写真：種苗の提供

# 空き家実態調査事業

## 目的

- ① 矢掛町全域における空家等の件数及び分布の把握。
- ② 利活用可能物件所有者の意向調査。
- ③ 利活用不可物件の外観目視調査。

## 概要

「空家等対策の推進に関する特別措置法」の施行に伴い、市町村に空家等への対策が求められるようになったことを背景に、本町における空家等の活用及び除却に係る今後の施策を検討するうえで必要な基礎情報の把握を行うもの。

### ○矢掛町空家等実態調査業務委託（第1次調査）

	判定区分A	判定区分B	判定区分C	調査不可	計
矢掛	101	49	34	0	184
美川	58	29	14	5	106
三谷	58	19	10	2	89
山田	46	19	26	1	92
川面	49	32	10	7	98
中川	37	17	25	0	79
小田	60	33	17	1	111
計	409	198	136	16	759

### ○矢掛町空家等対策支援業務（第2次調査）

1次調査で利活用可能と判定された物件（A・B判定607件）を対象に、今後の活用に関する意向調査を実施。

判定区分A及びB						
607	アンケート回答件数					
	251 (41.4%)	使用実態あり 138	使用実態なし			使用実態について 回答なし 13
			賃借・売買希望あり		賃借・売買希望なし 35	
			空家バンク登録希望あり 43	空家バンク登録希望なし 22		
	100	65				

また、1次調査で利活用不可と判定された物件（C判定136件）を対象に、特定空家等認定に係る資料作成のための外観目視調査を実施。

判定区分C			
136	特定空家等に認定するまでには至らないものの、 適正な管理を呼びかけることが望ましいとされる物件	特定空家等に認定し、 助言・指導・命令を実施することが望ましいとされる物件	調査時にはすでに除却が完了していた物件
	44 (32.3%)	91 (67.0%)	1 (0.7%)



写真：例 利活用可能物件



写真：例 利活用不可  
(除却候補) 物件



# 無電柱化構想検討事業

目的

無電柱化における低コスト手法の技術的検討

## ● 目的

全国で実施されている無電柱化における低コスト手法の情報を有効活用し、町道市街地中央線において、使用材料、浅層埋設、小型ボックスによる技術的検討を行い、問題点及び対応策を整理し、無電柱化事業の概算事業費の算定を行い比較検討した。

## ● ワーキンググループ参加団体

### ○ ワーキンググループ

中国電力株式会社 お客様サービス本部

中国電力株式会社 倉敷営業所

株式会社 NTTフィールドテクノ

エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社

株式会社 エネルギア・コミュニケーションズ

JA倉敷かさや

備中西商工会 本部

株式会社 矢掛放送

矢掛町

### ○ アドバイザー

国土交通省 中国地方整備局 岡山国道事務所

岡山県



写真：町道市街地中央線



写真：路線両側のハンプ及び排水側溝



# 道の駅整備構想事業

目的 交流人口の増加による地域の活性化

- **概要**：道の駅整備に向けて、その整備構想を検討する。  
 (平成29年2月7日 岡山県幹線道路協議会「道の駅」推進部会で承認)

## (仮称)道の駅「やかげ宿」 岡山県 矢掛町

○歴史まちなみ観光の玄関口として「おもてなし観光」と定住化・まちづくり活動を支援する道の駅

＜地方創生拠点としての機能＞  
ゲートウェイ型

観光総合窓口

観光施設との連携に特化したサービス

地方移住促進

空き家情報のワンストップ提供

地域まちづくり活動拠点

観光おもてなしソフト事業の展開拠点

駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
やかげ宿	岡山県	矢掛町	国道486号	新設	平成29年度(予定)	一体型



### ＜提案の先駆性・ポイント＞

- 歴史まちなみ観光拠点「やかげ宿」の玄関口として、既存観光施設との連携に特化した「おもてなし観光案内サービス」を行います
- 町の魅力を情報発信すると同時に定住化へ向けたワンストップサービスを提供します
- 地域資源を活用した「観光おもてなし」の企画・実施に向けた地域まちづくり活動の展開拠点としての道の駅を目指します

### ＜実施内容＞

- ICTを活用した飲食・駐車場・イベント等のリアルタイムな情報提供/手配
- イベント情報/町並みガイド/無料観光バスの手配
- 広域観光案内による回遊型の観光スタイルの提案
- 空き家・空き店舗・地域情報等による定住化のワンストップ提供支援
- 「まちづくり活動の拠点」として「おもてなしソフト事業」の継続的な企画・運営(農業・産業体験ツアー、イベント、特産品の開発等)

## ●事業実績

商店街を中心とした町並みの景観を検討し、魅力ある街並みに整備することで来場者の増加と活性化を図ることを目的に実施。商店街関係者や地域住民を中心とした実行委員会を設立し、意見を出し合う中で、「冬季の景観及びイベントがなく、観光客等が減少する。」という意見から「矢掛の冬ものがたり」と名付けた花を使ったイベントを開催し、集客効果を検証した。

12月中旬から3月上旬まで実施し、期間中に2,000名超の来場者があり、一定の効果があった。また、実行員会では、夜間景観整備としては「竹灯り」、冬イベントとして「えびす祭り」「本陣酒蔵まつり」を企画し、地域住民が主体となり独自に実施した。



写真：景観整備前（上）と整備後（下）



## ●今後の展望

当事業については、商店街の住民が主体となり実行委員会を立ち上げ、地域住民の協力を得ながら、冬の景観整備を試験的に実施した。一定の来場者を得ることは出来たが、継続性に欠けており、恒久的な景観整備と更なる魅力化が課題であった。



## ●概要

矢掛町を訪れた観光客の満足度の向上による交流人口の増加を目的に、冬のイベントの企画、立案、運営等の業務を株式会社やかげ宿へ委託し、賑わい創出のためのイベントを実施した。

## ●実施イベント

- ・本陣竹灯り
- ・ポケットパーク竹灯り
- ・えびす祭り
- ・備中酒蔵祭



写真：えびす祭りチラシ



写真：本陣竹灯り

平成28年度事業  
平成29年度【継続】



# 観光まちづくり推進支援事業

目的

観光客への「おもてなし」向上による賑わい創出

## 概要

民間団体等による観光振興に資する事業を支援し、充実させることで、観光客への「おもてなし」の向上による賑わい創出を図った。

誘客を目的としたイベント事業や、外国人観光客の誘致促進に資する事業など、4つのテーマで事業を募集し、5件の応募があった。事業実績にあわせて「矢掛町観光まちづくり推進支援事業補助金」を交付した。

## 成果

補助金交付件数 5件 合計 1,375千円

### 【主要な事業】

- ・「ザ・のみぎりズム2016」Yakage Art Project  
(観光客誘客を目的としたイベント等)
- ・「パンフレット・ホームページの英語化」(株)矢掛屋  
(外国人観光客誘致の促進)



写真：事業募集チラシ



写真：ザ・のみぎりリズム2016

# まちあるき促進事業

目的

観光客の周遊観光促進

## 概要

観光客周遊を促す為の事業。

本陣・美術館の入館者、矢掛屋利用者、水車の里フルーツ  
トピア利用者等へ「おもてなしクーポン」及び「スタンプラ  
リー台紙」を配布。商店街通りを中心に協力店を募り  
クーポンを作成。協力店にてクーポンを持っているお客様のみ  
受けれる特典（ドリンクサービス・買物料金割引等）を受ける  
ことができ、散策・周遊促進を図った。  
併せてスタンプラリーも行い、周遊性向上を図った。

## 効果

- ・観光客は特典を受けれることで複数店舗を周遊。
- ・商店は観光客を取り込む呼び水として活用できた。

【平成29年度継続実施】



写真：おもてなしクーポン



写真：町並風景

## 概要

「観光元年」と称した平成27年度に矢掛の町並を案内する観光ガイドの育成を行った。全5回の講座を行い、検定を実施し、平成27年度末までに9名のガイドを認定した。平成28年4月から7名で活動を開始し、平成28年4月～6月まで岡山県とJRグループが行った「晴れの国デスティネーションキャンペーン」では多くのお客様を案内し、好評を得ている。【平成29年度も継続実施】



写真：ガイド風景



写真：平成28年度養成講座風景

## 成果

平成28年度実績

- ・ 103団体、約2,500名をガイド
- ・ 平成28年7月に組織化
- ・ 平成28年度も追加でガイド養成を行い新たに8名を認定し、全15名で活動中



# 空き家活用新規創業支援事業

目的

空き家の有効活用、定住・交流促進、産業振興

## 概要

町内の空き家を利用して新規創業する事業者に補助金を交付することで、町内産業の振興、雇用の促進及び定住・交流の促進に寄与する。

- (1) 設備資金補助 補助率2/3以内 上限300万円  
空き家改修・購入費、設備備品購入補助
- (2) 経営支援補助 補助率1/2以内 上限100万円  
広告販売促進
- (3) 賃借料補助 1年目：補助率2/3以内 上限80万円  
2年目：補助率1/2以内 上限60万円

## 実績

- 平成28年度実績：カフェ、鍼灸院、小売、美容、  
スポイラー等自動車部品製造販売（計7件）
- 平成29年度見込業種：美術館、不動産



写真：新規創業店舗①



写真：新規創業店舗②



# 提案型協働のまちづくり応援事業

目的

地域課題の解決に向けた協働の取り組みの推進

## 概要

地域課題や社会的課題の解決に向けた町民、行政双方向の協働の取り組みを進めることを目的として、本町が指定したテーマの中から事業提案を募集した。審査委員会での審査を経て、事業を採択し、事業実績にあわせて、矢掛町提案型協働のまちづくり応援制度補助金を交付する。

## 採択団体及び事業

### ● やかげ小中高こども連合（H28）

事業：パプアニューギニア高校生との交流など5事業

### ● フルーツフェスティバル2016実行委員会（H28）

事業：フルーツフェスティバル2016

### ● やかげファミリア（H29実施中）

事業：やかげオリジナル健康増進ダンス普及事業

### ● 矢掛スキルズ（H29実施中）

事業：矢掛のにぎわい100倍計画事業



写真：審査委員会による審査



写真：採択事業

パプアニューギニア高校生との交流

## ●概要

スマートフォンのアプリを活用し、観光施設や周辺店舗等の情報を紹介することで、効果的な情報発信や周遊促進を図る。また、アプリ利用時にプロフィールを取得することで、観光客の動向分析を行い、今後の観光施策に役立てる。

## ●期待される効果

- (1) 音声ガイド機能
  - ・観光スポットの文字情報や写真だけでなく、見どころの音声ガイドを提供
- (2) スタンプラリー機能
  - ・アプリ内でスタンプを集めて回るスタンプラリーを実施
- (3) データ取得・動向分析
  - ・アプリ登録時の利用者情報に基づく動向分析



## 概要

観光周遊性の確保、観光客滞在時間の延長を目的として、民間事業者が「観光客に対し矢掛ならではの体験・交流の場を提供する公益的な事業」を行うために必要となる施設の改修費用の一部を補助する。2月と6月に募集し、各2事業の募集があり、審査会の審査を経て、3団体の事業を採択した。現在までに1事業が完了。事業実績にあわせて、宿場町やかげの賑わい体験交流施設整備支援補助金を交付する。

## 採択団体及び事業

- 株式会社シャンテ  
矢掛豊穰 あかつきの蔵事業(事業完了)
- 備中矢掛コンテンツ  
矢掛脇本陣裏 大名行列体験&ギャラリー事業
- 矢掛マル牛株式会社  
高級ツアープラン向けの滞在施設古意庵・茶寮開設事業



写真：採択施設（あかつきの蔵）



# 商店街区域における駐車場の整備事業

目的

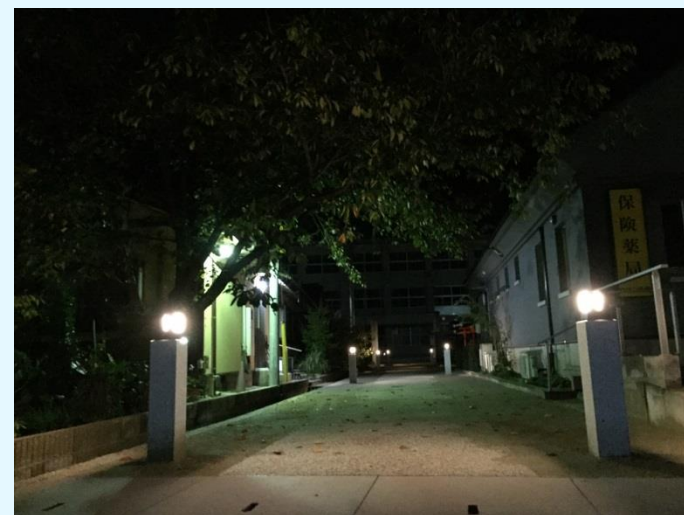
観光客の利便性による  
満足度の向上

## 概要

来街者の9割が自動車利用という調査結果を考慮し、商店街区域における自動車の収容可能数を増加させる必要があるため、駐車場を観光客の五感に響くように「石」「水」「木」「花」などのテーマコンセプトの庭園型駐車場に整備し、訪れる観光客の満足度向上に繋げる。

## 実績

- ・ 場所  
旧矢掛町行高等学校跡地南側の駐車場を整備
- ・ 駐車台数  
46台
- ・ 周辺施設  
脇本陣・あかつきの蔵・古意庵など



写真：駐車場からの出入道（昼・夜）



# 平成29年度事業

## 概要

矢掛町が進めている賑わい創出事業の一環として、宿場町やかげで40年以上の歴史ある「大名行列」をアメリカのサンフランシスコで開催された「第50回北カリフォルニア桜祭り」のグランドパレードにて出演・披露を行った。

会場では多くのお客様に見ていただくとともに、岡山県の観光パンフレットも配布し、矢掛町と岡山県のPRを行うことができた。

## 成果

- ・ 矢掛町の大名行列のPRと日本文化に触れてもらえる大変有効な機会となった。
- ・ 一大事業に実行委員会を中心に取り組むことで町全体で一体感を持つことができた。



写真：パレード風景



写真：パンフレット配布

## ●概要

近年、インバウンド（訪日外国人客）が日本の各地を訪れ、地域の賑わい創出と経済活性化に貢献している。岡山市や倉敷市への訪日外国人観光客の増加が著しい中、矢掛町を訪れる外国人観光客数は、伸び悩んでいる。こうした現状を踏まえ、外国人のニーズと町内への受け入れ態勢の構築を目的に、「インバウンドモニター調査事業」を実施する。



写真：VISIT WEST JAPANへツアー募集を掲載

## ●実施内容

町内の商工会や観光事業関係者を中心とした実行委員会を設立し、インバウンドモニターツアーを企画実施し、外国人の旅行に対する魅力やニーズを調査する。また、外国人観光客へのおもてなしなど町内の事業者の受け入れ態勢準備と課題を明確にし、今後の矢掛町のインバウンドに対する方向性を検討し、インバウンドへ対する提言を行う。





## ●概要

県内大型書店で最多の販売実績のある「タウン情報おかやま」及びそのタウン情報ネットワーク加盟誌に、矢掛町の観光情報を一斉掲載し、効果的なPRによる誘客促進を図る。

## ●掲載内容

- ・ イベント（大名行列、本陣・脇本陣等）
- ・ 周辺情報（町並み周辺スポット等）
- ・ 宿泊・飲食・特産品情報

## ●掲載エリア

岡山，広島，島根，鳥取，香川，愛媛，徳島，高知，奈良



## ●概要

矢掛町を訪れた観光客の満足度の向上による交流人口の増加を目的に、各種イベントの企画、立案、運営等の業務を株式会社やかげ宿へ委託し、賑わい創出のためのイベントを実施。

## ●主な実施予定イベント

- ・ベッキオバンビーノ
- ・やかげ夏の行灯まつり
- ・宿場町やかげ冬物語り
- ・えびす祭り



写真：やかげ夏の行灯まつり・小唄おどり



写真：ベッキオバンビーノ

## ● 背景

道の駅の開業及び中国経済産業局の「インバウンド誘致、消費拡大に向けたモデル事業」の実施により、本陣・脇本陣が位置する市街地エリアの観光客の増加や新たな賑わいの創出が見込まれている。嵐山及び周辺エリアは、市街地エリアから徒歩圏内に位置し、本町の自然を感じ四季を楽しむことができるとともに、本陣等の市街地を一望できる貴重な観光資源であるが、公園施設や樹木は老朽化して、観光施設として有効活用できていない。

## ● 概要

この嵐山及び周辺エリアにおいて再整備することにより、嵐山の観光客の増加のみならず、市街地エリアとの連続性、回遊性の向上及び町内滞在時間の増加に寄与する整備基本構想を検討する。

内容は、現在検討中。



写真：嵐山の遠景



## ● 矢掛町移住支援サイトリニューアル事業

矢掛町は、人口増対策として、移住定住支援に特に力を入れて、さまざまな施策・事業を展開している。

そういった充実の支援をより気軽に、より分かりやすく情報提供できるよう現行サイトを全面リニューアルする。特に空き家バンクの機能追加、スマホ普及率拡大に伴うレスポンス対応を実施し、利用者の更なる利便性向上を図る。

「住みたい町」を広くPRし、本町のイメージアップに繋げる。

## ● 矢掛町子育て支援サイト新規構築事業

矢掛町の重点施策として、子育て支援に特に力を入れ、生まれる前から大人になるまで、充実した支援で子育て環境づくりに取り組んでいる。

子育て世代にとって有益な情報をより気軽に、より便利に、分かりやすく入手できるよう、特化したサイトを新規に構築する。また、レスポンス対応による利用者の利便性向上を図る。

「住み続けたい町」を広くPRし、本町のイメージアップに繋げる。



写真：移住支援サイト（現行）

## ● 事業概要

開園から25年以上が経過し施設の老朽化している。バリアフリー化、安全対策に加え、観光拠点としての新たな魅力づくりのための改修を行う。多目的広場や溪流ゾーンの再整備、身障者駐車場の整備、民芸施設への飲食空間の増設等観光地域づくりに効果的な観光拠点としての機能強化を図る。



写真：いちごハウス再整備



写真：飲食空間増設

区分	業務対象施設		事業見込額	予算額
工事費	土木	①溪流ゾーンの再整備	34,400	87,330
		②多目的広場の再整備		
③いちごハウスの再整備				
④体験学習ハウスの再整備				
⑤身障者用駐車場新設				
建築	⑥飲食空間増築	54,000		
	⑦農村ギャラリー改修(内・外装含む)			
	⑧トイレ改修			
測量費	上記測量設計監理		20,736	21,870
小計			109,136	109,200